

[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

目次

2

高齢社会に思う
(佐瀬支部長)

3

平成27年度
レイカ総会報告

4

サポート隊
ボランティアの日他

6

部会だより
健康部・文化部・
研修部・地域活動部

13

会員投稿
エッセイ、俳句、川柳
わが町の歴史(比叡地域)

20

会員動向・編集後記



平成27年度支部総会(4月18日)

主な行事

- 生涯学習フェスティバル
日 時: 9月23日(水・祝) 10時~15時
場 所: 皇子が丘公園体育館
- レイカ大津の集い・・36期新入会員歓迎会を兼ねて
・・全員参加で
日 時: 10月15日(木) 13時 ~16時00分
場 所: 大津市生涯学習センター
皆様のご参加をお待ちしています!

高齢者社会に思う

支部長 佐瀬 章男（25 期 生活・瀬田北）

久しぶりに巻頭言の順番が回ってきましたが・・・さて何を書いたら良いのか迷いました。

大津支部の総会は会員各位のご協力のおかげで、4 月 18 日（土）に無事終了しました。

27 年度会費の集金に協力頂いた役員の方々、総会資料の編集・印刷に注力頂いた役員の方、そして当日総会に出席頂いた会員の皆様、有難う御座いました。

5 月 26 日（火）には同窓会本部総会がレイカディア大学草津校で開催され、82 名の参加者（大津支部からは 24 名）でこれも無事終了しましたが、今年の本部総会では会則の大きな変更が 2 点ありました。1 点は本部の会費が従来の方 700 円から年 500 円に引き下げられた点で、もう 1 点は本部会費で支給されていた会員逝去の際の香典が本部から支給されなくなった点です。昨年に決定していた各支部推薦の功労者表彰の廃止は、今年度から適用されました。しかし今後も従来通り慶祝の表彰（米寿と白寿）は継続され、今年も同窓会全体では 27 名（大津支部は 4 名）が表彰されました。

大津支部では支部の総会の案内で本部総会の出欠も返事を貰っていましたが、総会会場に近い大津支部からこの慶祝表彰には出来るだけ出席して頂けないかと、再度事務局より確認を致しました。残念なことに、今年度の表彰対象者の小林郁郎さんが昨年逝去していることが判明しました。

社会的にも高齢者の安否は問題になっていて、各地の民生委員の大きな課題ですが、大津支部でも今回の逝去の時期が昨年であった点が会員の安否確認という視点で大きな問題になっています。日頃から活動している元気な会員はよいのですが、今回のケースは今後の高齢会員の消息把握という観点で支部の大きな課題となりました。今後会員各位がご近所の会員の健康情報に注意を払って頂けることを期待します。

話は変わりますが、先日新聞のコラム欄に高齢者と歩道橋という話題が掲載されていたので紹介します。1970 年代の高度経済成長では交通戦争対策と効率重視で歩行者は道路を横断しないよう、全国各地に歩道橋が設置されて、約 13,000 本があり、しかもその大半が築 40 年以上で点検した結果、約 4 割の約 5,070 本について「速やかな補修が必要」との調査結果がでたそうです。交通渋滞を避けるため、又、お年寄りや児童の交通安全のためにつくられたといわれていますが、足腰の弱い人達に階段の高いところを登らせ、車が平地を駆け抜けるという、本来本末転倒の経済や効率第一主義でつくられた陸上の横断歩道橋など、大阪駅前の巨大なものなどは、今でも利用されているものの、一般のものについては、殆ど利用されていないところも多いのが実情です。1970 年代の高齢化率は 7%程度で人口も 8,500 万人（高齢者合計 600 万人）現在では高齢化率は 25%で人口は 12,700 万人（高齢者合計約 2,700 万人）つまり当時の 4.5 倍の高齢者が歩道橋の利用者になった計算です。各地の歩道橋が老朽化のみでなく利用が減っていくのも自明の理です。

これからもこれに似たような現象が色々と起きて来ることが予想されますが、何より大事な点は私達高齢者が社会に迷惑を掛けずに、元気に生きていくことではないでしょうか。

◆大津支部総会

第 31 回レイカディア大学同窓会大津支部総会は、平成 27 年 4 月 18 日（土）13 時 30 分から 60 名の出席の下、滋賀県立長寿社会福祉センターの大教室において開催されました。

中央地区の安田 照美様の司会で開会し、最初に昨年度逝去された会員の方々のご冥福を祈って黙祷、レイカディア賛歌の斉唱が行われ、次いで田上地区の横川 晴一様を議長に選出して議事の審議に入りました。

議事内容は以下の通りでした。詳細は 27 年度大津支部総会の資料をご覧ください。

1 号議案：26 年度事業報告、2 号議案：26 年度収支決算の承認、3 号議案：会則の一部改訂（事務局員の設置）、4 号議案：役員の改選、5 号議案：27 年度事業計画、6 号議案：27 年度収支予算

活発な質疑応答が行われ、全て圧倒的多数で可決承認されました。

一部役員の交代、事務局員の就任に伴う退任・就任の挨拶があり、司会者から総会進行のお礼と閉会宣言が行われ、15 時 20 分に終了しました。



◆本部定期総会

平成 27 年 5 月 26 日（火）県立長寿社会センター第一研修室で 82 名出席のもと開催されました（大津支部の出席者は 24 名）。総会は例年通り物故者への黙祷、レイカディア賛歌の斉唱、会長挨拶、長寿者の慶祝、来賓の挨拶が行われました。

長寿者慶祝表彰者は 27 名で、うち大津支部関係は 4 名の方々が表彰されました。

その後 議長に高島支部の足立支部長が選出され議案の審議に入りました。

主な会則の改訂点は、年会費を 700 円から 500 円にする（13 条）、弔慰金を廃止（15 条）、ホームページ（HP）を運営するための管理規則が制定されました（施行 3 月 27 日より遡り運用中）。

総会終了後、滋賀大学社会連携研究センターの横山幸司准教授による記念講演「生涯学習とまちづくり」が行われて 16 時ごろ散会しました。本部総会ダイジェストが全員に配布予定です。



サポート隊 ボランティアの日（外来魚駆除）に参加

松岡 克実（32期 健レク・北大路）

5月15日（金）10時からサポート隊主催の恒例のボランティアの日の外来魚駆除釣り大会に参加しました。場所は前年と同じ草津市志那浜湖岸公園で、大津支部からの申込みは8名でしたが、数多くの大津支部会員がサポート隊の一員として参加されていました。

最初に主催者の永尾総務局長（大津支部）から開会宣言が行なわれ、大西隊長挨拶、琵琶湖博物館の学芸員からの釣りの注意事項の説明などがあり、10時15分から釣りを開始しました。数日前まで心配した天気も快晴に恵まれ、長閑に釣り糸を1時間半ほど垂れていました。私は3回ほど場所を移動しましたが、釣果が上がらず、肩を落とすしか有りませんでした。4、5メートル先で入れ食い状況の二人の女性がいて、羨ましくもありました。

12時からはお待ちかねのバーベキューが卒期をまたいだ学科毎の班分けで開始となり、牛・豚・鳥の肉とキャベツなどの野菜の焼き立てを美味しくいただきました。13時過ぎから閉会式を行ないました。

本日の参加者は123名で、在校生も多数参加されていました。釣果は10.3kgでした。個人別の釣果の上位5名に在校生の女性2名が入賞しましたが、多分上記の入れ食いの方々の様でした。



釣りの光景



バーベキューの光景

「第2回レイカディア大学陶芸作品展」盛大に開催

陶芸作品展実行委員会顧問 岩田和彦（32期 陶芸・志賀）

4月21日（火）より26日（日）の間、県立近代美術館ギャラリーに於いて盛大に開催されました。今回は初回に増して参加者は12期～37期の総勢175名、内大津支部会員は19名（園芸25期1名を含む）が出展されました。観覧者も1,107名と前回は大きく上回りました。

特に近年、在校生の作品は年々素晴らしく、卒業生と比べても遜色のない出来栄でした。大先輩方の年輪を感じる風格あふれる作品や、力感あふれるもの斬新な作品を拝見し新たな刺激を受けることができました。また会場でのレイカディア大学の紹介や同窓会等の活動事例紹介はもとより、元サポート隊長並びに広報のご尽力による「びわ湖テレビ」取材・放映と、プロデザイナーOB制作のポスター・案内状の製作により、大きく外部発信の力添えとなりました。それによりアンケート結果では70%は案内状の効果により来場、23%がレイ大に入りたいという回答を得ることができました。



今回も大成功裏に終えましたが、これもひとえに第4・5期サポート隊長を始めとする卒業生並びに在校生の献身的なご努力と先輩諸氏の温かいご指導ご鞭撻の賜物です。今後につきましても「陶芸で繋がる縦横の絆」をより長く太くなることを願い、レイ大存続と発展の一助になりますよう祈りつつ、多くのご観覧を頂きました皆様方にこの欄をお借りして厚く御礼申し上げます。

レイカディア大学祭の案内

- 日時：8月27日（木）10時～15時
- 催し物：ステージ演芸、地域活動事例発表、野菜即売会など
- ★在校生の展示発表は8月26日～28日の期間、開催しています。
- ★大津支部会員も大会運営や出演で協力しています。

写真は昨年の大学祭の様様

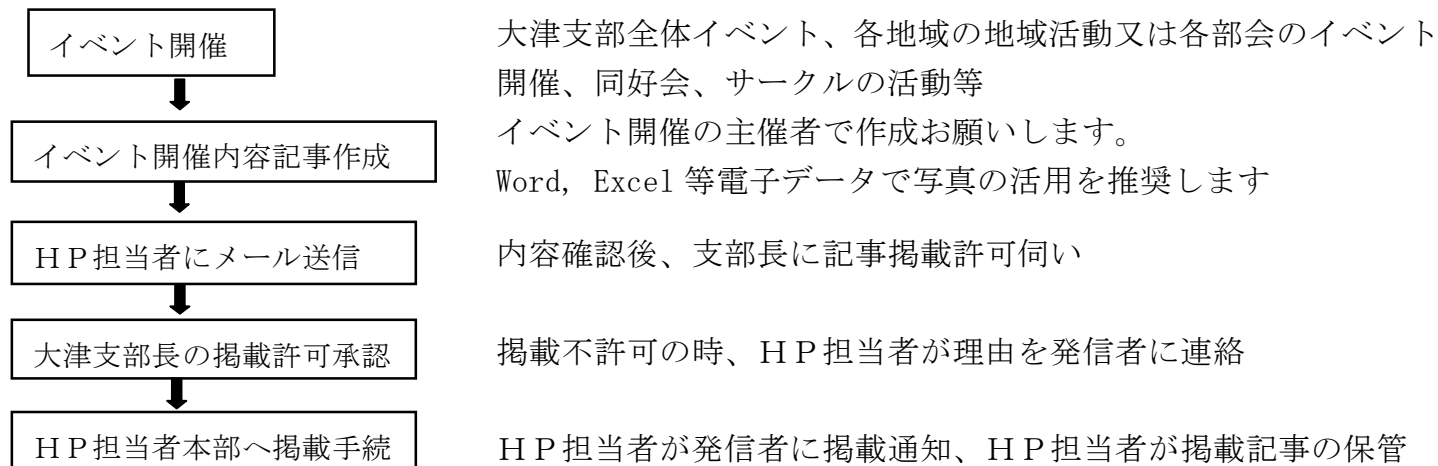


レイカディア大学同窓会ホームページ開設にあたってのお願い

ホームページ担当 中村 健一郎（33期 健レク・瀬田月輪）

皆さん、既にご存知の様にレイカディア大学同窓会のホームページ（以下HP）が新しくなりました。これは従来「びわ湖シニアネット」内のレイカディア大学のページに一部の支部の活動状況を掲載していましたが、本年度の同窓会方針である「会の活性化」、「支部間交流」、「会の魅力向上」を推進すべく、実践のツールとして、新規に同窓会が独自運営する「レイカディア大学同窓会専用のホームページ」として新しく開設されました。

同窓会では各支部のHP担当者（今年度は大津支部 中村健一郎）を置いておりますので、支部の日常の活動の中で情報発信性のあるニュースがある時は、次の要領でHPに掲載する手順を取りますので、多くの情報提供をお願いします。



レイカディア大学同窓会のホームページのURLは次の通りです。

<http://lacadia-dousoukai.com/> 一度アクセスしてお気に入り登録しておきましょう。

[部会だより]

「健康部」

～たのしく なかよく 元気よく！～

第一回グラウンド・ゴルフ大会報告

健康部 安田 照美(33期 地文・皇子山)

5月29日(金)午後1時過ぎからびわこ文化公園「多目的広場」で今年度最初のグラウンド・ゴルフ大会が開催されました。当日は真夏並みの炎天下でのプレーとなりましたが、参加者数は29名。16ホール2ラウンドでホールインワンが14本。優勝は山本正一さん、2位は荒木博美さん、3位は仲川恵太郎さんでした。トップと2打差で2位の荒木さんは初参加でグラウンド・ゴルフは4回目という初心者ながら唯一2本のホールインワンを決めると言う快挙でした。40年のゴルフ歴があり、パターゴルフが得意とのことでした。今回は初参加の方や、35期生の方が6名参加と新しい顔ぶれが増えた大会となりました。35期生の面々は在学中にグラウンド・ゴルフ部に参加されていたようです。午後の日差しが強く熱中症の心配がありましたが何とか無事終了しました。私は5回も側溝にボールを落とし散々の結果でしたが楽しかったので懲りずにまた頑張りたいと思います。持参の飲み物だけでは足りず、荒堀さんが用意されたクーラーボックスの冷たい飲み物が何よりのご馳走でした。



今後の活動計画（多数の皆様のご参加をお待ちしています）

- ディスカン大会 7月2日(木) 13:00 集合 瀬田公民館
3階講堂(大津市大江三丁目2-1)
- グラウンド・ゴルフ大会 (予定) 9月、12月、3月
- ディスカン大会 (予定) 10月、2月

「文化部」

～ 趣味をふかめて たのしく学ぼう！～

平成 27 年度 レイカ大津支部作品展

文化部長 詫間 秀夫（31 期 園芸・打出）

会 期：昨年同様桜咲く季節の 4 月 10 日（金）より 12 日（日）まで 3 日間開催

場 所：生涯学習センター 1 F ギャラリー

出展者は「ほのぼの絵手紙サークル」13 名と個人 42 名の合計 55 名の方に 80 点の力作を出品して頂きました。55 名のうち初めて出展された方は 35 期の方 5 名を含め 8 名でした。作品内訳は絵手紙 14 点、陶芸 24 点、絵画 17 点、写真 12 点、書 5 点、工芸 4 点、盆栽他 4 点でした。初日の天候はすぐれませんでした、その後天候は回復し昨年以上の方々に鑑賞いただきました。

開催初日には Z T V ・ B B C 両テレビの報道取材があり、展示会の様子はその夜に放映されました。また、2 日目にはレイカディア大学のホームページ担当より取材がありホームページに掲載されております。出展頂いた皆様へお礼申し上げますとともに、次回も引き続き出展頂きますよう、出展されなかった皆様については次回の出展宜しくお願い申し上げます。



市民陶芸体験講座

中野 清 (24 期 陶芸・田上)

日 時：平成 27 年 5 月 15 日（金） 9：30～14：30

場 所：生涯学習センター 美術工作室 受講者 23 名

平成 22 年に市民参加型の活動としてスタートし、今回は 11 回目の開催となりました。卒業生が丁寧に楽しくお手伝いすることで評判も良く、毎回この企画を心待ちにして頂いています。今回は特に申し込み者が多く、お断りするのに苦労しました。



熱心に作陶



こちらでも熱心に作陶

大小さまざまな作品の一部、乾燥・素焼き・施釉（10 色の中からお好みを）・本焼き後 7 月 25 日にお渡し致します。



「研修部」

～参加して 味わおう 知る楽しさを～

平成27年度 研修部活動計画

研修部長 勝田 幸三 (28期 文芸・瀬田月輪)

平成27年度の研修計画を次のように立案しました。皆様の多数の参加をお待ちしております。研修項目ごとに全会員宛に案内状を発行します。

実施時期	研修項目	研修内容・報告	担当地域
平成27年 6月6日(土) 13:30～15:30	住友活機園見学 	6月6日(土)13時15分に京阪石山寺駅に集合し、住友活機園見学会をレイカ大津研修部主催で55名が参加して行ないました。午前中降っていた雨も午後には止み、晴れ間も覗く絶好の見学日和となりました。昨秋の真っ赤な紅葉にも感動しましたが、初夏の新緑とツツジもまた格別の趣で四季を通じて伊庭貞剛翁が楽しんでおられた様子が偲ばれます。	瀬田
平成27年 7月25日(土) 10:00～12:00	大津歴史博物館 企画展「広重の旅 浮世絵・近江・街道」 ミニ企画展「大津の古墳時代」	7/25～8/30 開催の企画展 6/9～7/26 開催のミニ企画展	中央
平成27年 10月1日(木) 14:00～15:00	大津市民病院健康講座 「歩いて治そう心血管病」 木股正樹先生	大津市民病院の公開講座として開催される講座にレイカ大津として団体参加。 日本人の死因第2位、第4位の心血管病について研修する	瀬田
平成27年 11月中下旬	大津歴史探訪 その1 「穴太駅～坂本駅」	(予定) 京阪穴太 「高穴穂神社」 —「盛安寺」—「滋賀院門跡」— 「慈眼堂」—「日吉東照宮」—「日吉大社」—「生源寺」 京阪坂本	比叡
平成28年 3月中下旬	大津歴史探訪 その2 「石山～膳所城跡」	(予定) 石山 「今井兼平の墓」 —「栗津の松並木」—「瀬田口惣門跡」—「本田神社」—「杉浦重剛生誕地」—「蘆花浅水荘」—「篠津神社」—「栗津神社」—「膳所神社」—「膳所城跡」 膳所本町	石山

* 1. 日時、内容については実施2ヶ月前までに詳細詰め、案内状を配布する。

2. 大津歴史探訪についてはレイカ大津会員の中で詳しい方のご意見をお聞きし、無理なくかつ、楽しい研修になるよう努めます。

「地域活動部」 ～無理しない！ 出来る時に、出来ることを、出来る範囲で～！

平成 27 年度 地域活動部活動計画

地域活動部長 門間 正憲 (32 期 園芸・石山南郷)

《方針》 まちなか応援活動と小学校応援活動を継続して進めます。
本年は「わかやま国体ボート競技」を応援します。

《活動内容》

◆まちなか応援活動

1. 「大津まちなかスッキリ士隊」 大津市都市計画課（主管）
“ゼロ”を目指して継続する
*違反広告物を除却する活動 *支部が市に団体登録している
*講習を受けて、推進員身分証明書交付を持って活動
1) 6 月市主催連絡会議予定 2) 9 月に一斉活動実施（日時未定）
3) 新会員対象講習会 11 月予定 4) 地域毎に 年 2 回実施目標
2. 「わかやま国体ボート競技」運営ボランティア
9 月 24 日～30 日 レイカディア大学グループ（大津支部、サポート隊、現役学生
3 者合同）で応援活動（おもてなし、会場美化、会場整理）
*グループ計で 301 人/日（うち大津支部 80 人/日）
*レイカディア大学をアピールしましょう
1) 6 月 29 日（月）現地視察 瀬田漕艇場（役員）
2) 8 月 29 日（土）研修会（参加者全員）10 時～ レイ大大教室
3. 「大津祭曳山綱曳きなどのボランティア」 大津祭曳山連盟（主催）
300 年の伝統ある祭りの綱曳き応援、人数の少ない曳山（南保町の猩々山）を応援する
ことから始まったが、一昨年より連盟による調整で参加している。
昨年は 10 月山建・宵宮（猩々山）、本祭り（猩々山、神功皇后山）に参加
曳き手の弁当配布、販売係も担当。本年も昨年同様の参加予定でさらに有料観覧席応
対、沿道整備なども募る。曳山は山建て、宵宮は猩々山（南保町）を応援する。

《主なスケジュール》

- 7 月上旬 会員、在校生に参加募集、7 月末まで
人数は 20 名を目標（正 16 名、補欠 4 名）
- 8 月中旬 参加名簿を連盟及び猩々山に提出
- 9 月 連盟の説明会、曳山決定通知
- 10 月 11 日（日）本祭り＜山建て 10 月 4 日（日）、宵宮 10 日（土）＞
4. 冬季びわ湖の「ヨシ刈りボランティア」 各地域自治連（主催）
関係地域の市民センターが窓口役
12 月から 2 月に 7 箇所で開催しているが支部として 6 箇所に参加
昨季は 12 月 琵琶湖大橋米プラザ、石山瀬田川蛍谷、
1 月 雄琴市民ヨシ刈り、瀬田唐橋、2 月 下阪本、膳所公園
本年も同箇所に参加を計画するが冬季活動のため体をいたわりながら・・・
予定日などは後日案内
5. 「囲碁将棋対局ボランティア」 市社会福祉協議会からの依頼

高齢者のホーム、デイサービスセンターなどに会員が出前して活動
現在は5箇所月に1～4回出かけている。

コンソルテ瀬田、福寿荘、真心DS（南志賀）、大津老人、茶話本舗、みちくさなど
本年も継続実施するが会員対応の可能者を再調査したい。

6. 「瀬田川リバプレ隊」応援協力 NPO瀬田川リバプレ隊

瀬田川左岸京滋バイパス下周辺の整備活動に協力 毎月10日10時～

◆小学校応援活動

各地域の副支部長が中心となって学校応援活動をすすめています、その活動を支援する。
また記録収集や整理などを手伝う。

この活動は支部の大きな柱になっており今後も継続して推進する。

去年は市内37校のうち21校を実施（他に一部中学校、幼稚園あり）。活動内容も多様化している。

- | | |
|---------------|----------|
| *剪定、除草などの環境整備 | *花壇作り管理 |
| *図書管理（整理、補修他） | *ミシン縫製補助 |

◆ボランティア保険について

会員加入者 97名（5月現在）追加申込は随時受付します。

地域相談役へ：比叡地域：傍島 公男 578-1381 中央地域：澤 辰男 522-1929

石山地域：木本 修二 533-1714 瀬田地域：山口 玄洞 545-6156

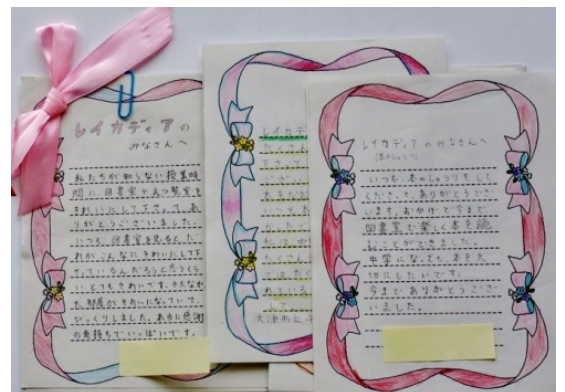
～地域社会貢献活動こそ、それぞれ参加者にとって「楽しみ」探しでありますように～
ご意見、ご提案をお願いします。

中央地域 平野小学校よりの感謝の手紙

詫間 秀夫（31期 園芸・打出）

平野小学校の図書整理活動に対し、レイカディアのみなさんへとの書き出しで6年生の生徒39名よりお手紙を頂きました。その原文の一部を紹介します

1. 私たちが知らない授業時間に、図書室・閲覧室をきれいにしてくださってありがとうございます。いつも、図書室を見るとだれがこんなにきれいにしてくださっているのだろうと思うくらいとてもきれいです。きたなかった部屋がきれいになってびっくりしました。本当に感謝のきもちでいっぱいです。
2. 見えない所でみんなが使っている本の修理を私たちのためにしてくださって本当にありがとうございます。私は本を読むのが好きで、見えない所で修理してくださっていることを知って「だからこんなにきれいなんだ」と思いました。私たちはもう少ししたら卒業しますが、これからもみんなが本を大切にしてほしいと思っています。
3. いつもぼくの知らない所で本を修理してくださって、ありがとうございます。図書室やえつらん室の本を修理してもらっているおかげで図書室やえつらん室の本はきれいです。これまでレイカディアさんの事は知らなかったけれどとても大切だと思います。本当にありがとうございます。



平成27年度小学校応援活動記録

地域	月 日		活 動 項 目	小学校名	参加人員	内在校生	主な作業	
比叡	5月21日		校庭剪定	仰木の里	7	1	玄関周辺、道路沿い	校長、PTAほか4名
	5月25日		図書整理	伊香立	6		破損本の修復作業	
	5月29日		校庭剪定	伊香立	6		南門沿い金木犀剪定	
	6月5日		校庭剪定	仰木の里東	7	1	西門ツツジ垣根、グラウンド草刈	
	6月8日		図書管理	堅 田	4		修復作業一部秋季	
	6月10日		校庭剪定	小松	7		グラウンド奥ツツジ剪定	
	6月15日	予定	図書整理	木戸				
	6月22日	予定	図書整理	仰木の里				
	6月24日	予定	校庭剪定	木戸				
	6月29日	予定	校庭剪定	真野北				
	内計				37	2		4名
中央	4月22日		図書室管理	平 野	6		図書整理	
	5月11日		図書室管理	平 野	6		図書整理	
	5月27日		図書室管理	平 野	4		図書整理	
	6月2回	予定	図書室管理	平 野				
	6月9日		図書室管理	逢 坂	4		図書整理	
	6月23日	予定	図書室管理	逢 坂				
	7月1回	予定	図書室管理	平 野				
	内計				20	0		
石山	5月27日		校庭剪定	南 郷	13		プール・畑横除草・刈込	
	6月3日	中止	校庭剪定	青 山			サツキ刈込他	雨天為7月延期
	6月11日		校庭剪定	石 山	15		グラウンドフェンス整備、剪定	
	8月22日	予定	校庭剪定、除草	大 石				PTA協同
	内計				28	0		
瀬田	4月9日		花壇づくり	瀬田東	8	3	除草作業	内協力者2名
	4月23日		花壇づくり	瀬田東	3	2	播種、除草	
	4月5回		図書管理	瀬田南	10		整理・ラベル貼り	
	5月14日		花壇づくり	瀬田東	4		除草・整備	内協力者2名
	5月28日		花壇づくり	瀬田東	6	3	苗植付、除草	内協力者2名
	5月9回		図書管理	瀬田南	13		整理・ラベル貼り	
	6月11日	予定	花壇づくり	瀬田東				
	6月16日	予定	校庭剪定	瀬田北				
	6月23日	予定	校庭剪定	瀬田東				
	6月24日	予定	花壇づくり	瀬田東				
	6月30日	予定	校庭剪定	瀬田				
	6月	予定	図書管理	瀬田南				
	6月22日	予定	縫製応援	瀬田東			家庭科手縫い5年2組	
	〃	予定	縫製応援	瀬田東			家庭科手縫い5年4組	
	6月25日	予定	縫製応援	瀬田東			家庭科ミシン縫製5年3組	
	6月26日	予定	縫製応援	瀬田東			家庭科手縫い5年5組	
	〃	予定	縫製応援	瀬田東			家庭科ミシン縫製5年1組	
	内計				44	8		協力者6名
支部計	総計				129			

*この件に関する連絡先： 取りまとめ 門間正憲（石山地域 TEL：546-3630）

[会員投稿]

名前の由来 PART 2

門馬 三郎（11 期 文芸・皇子山）

前掲は「姓」今回は「名」について。

「三郎」の名前は三男の証だ。今の少子化社会では一姫・二太郎も難しく、ましてや三男はこれからは中々出現しないだろう。

姉が二人いる。私は五人兄弟の末っ子だ。兄・姉には漢籍の素養のあった父はその時々に応じ重厚な名を子供につけた。もう五人目になり考えが至らなくなったのかどうかはわからないが、陸軍の第七師団（北海道の旭川）司令部に勤務していたので渡邊 錠太郎師団長に名付け親を依頼した。

渡邊閣下は「かつて命名をした子が夭逝した事が有るので遠慮する」となった。それで、父は今までは考えを変えて、姓が重い感じだから名は簡単が良からうとした。父の部下の相沢三郎氏は同じ福島県人であり剣道の達人、豪放磊落な軍人で、その資質を敬服していた。そこで、三男だし、相沢氏にあやかるようにと「三郎」と借名して命名したとの事だった。渡邊閣下は二・二六事件で、被害者として亡くなられ、相沢中佐は永田鉄山事件で加害者として刑死された。お二人とも昭和の陸軍の皇道派・統帥派の抗争事件史に名を連ねられた方々だ。

ちなみに、かつての首相は橋本龍太郎。高知県知事は橋本大二郎。橋本家の長・次男だ。父君は龍伍。ご兩人共に「冠」が付いてあり、ご威勢が良く、名は体を表すと言うことか。（元 大津市長のお名前は「山田豊三郎」だ。おそらく三男坊だろうと想像する。お名前の如く大変「豊」な人生をお過しのように思える）

継いでのお首相のお名前は小渕恵三だ。「天の時・地の利・人の和」の三つに恵まれることを願っての命名だそう。日本人として、最高の身分の総理になられた。名前が良かっただけでは、無いが。小渕優子さんはご父君のご遺徳を未だに附けておられる。

追記

「相馬流れ山」の民謡の題名は相馬中村藩祖のふるさと「流れ山」（今の千葉県流山市）の地名にあやかっただけのもの

元亨三年（1323）相馬重胤が三十余人を率い、法師の姿で住み慣れた総州を後に、奥州行方に下向した。山また山、道なき道をふみわけて道中三ヶ月、ふるさと流れ山を偲び、恋し懐かしと口説きもし、口ずさんだものがいつしか民謡となって歌われた。

蛟蛸神社（みつち＝こうもう）茨城県北相馬郡利根町小文間に坐す。

神社名に由来は諸説あるが、

- ①はるか昔この辺りが海であったころの大地の形が蛟（みつち＝伝説上の龍）に似ていた。
- ②こうもう＝川が蛇のように入り組んでいる。蛟もう＝交網一文間と変化。
- ③日本武尊が東征で勝利祈願で“文馬”（かざりうま＝綺麗に装飾した馬）に乗って、蛟蛸神社に参詣した。その地域を（文馬→文間）と呼ぶようになった。
- ④文馬家は平 将門の末裔だから家の紋は「馬紋」（将門の家紋）

マジックを楽しむ

大江 良子（27 期 スポレク・唐崎）

「レイカ大津マジックサークル」は平成 19 年 3 月 15 日に発足し今年度で 8 年目を迎えました。大津市柳が崎のびわ湖大津館で第 2、第 4 木曜日午後 1 時 30 分より 2 時間の練習を行っております。私の場合、車には乗れないので我が家から歩いて直ぐという利便性を魅力に即入会いたしました。

知人からマジックは材料費が高くつくらしい・・・と聞き少々不安がなかったわけではありましたが、講師の磯田先生は年金生活の懐具合を配慮し、必要以上の高額な教材はお勧めにならず抱いた不安は払拭されました。復習に重点を置き会員間でも得意な出し物を相互に教え合いながら先生ご指導の下、楽しく学んでおります。

発足後 1 年経過した頃から老人介護施設、自治会、幼稚園、子ども会等に出向き、会員持ち味のキャラクターを発揮して訪問活動を始めました。2～3 人が組になり、又は個々の要請にお応えするという様々な形で活動を継続しております。訪問先で笑顔と拍手をいただくと私達会員はまた頑張ろうという気持ちが湧き出てきて嬉しいひと時でもあります。

今年度最初の活動は 4 月 12 日（日）びわ湖大津館主催さくらまつりのイベントが開催されマジックサークルからも 4 名が出演いたしました。満開のチューリップ、ビオラ、その他色とりどりの花々と、入場者の観客約 30 名に囲まれ吹き抜ける爽やかな風と青空を背景に、BGMのポールモーリアの曲とこれらが自然と一体化されこの雰囲気の中で 30 分を演じることが出来ました。観客との会話やその時の余韻が心に残るものとなり、満足感と安堵感で胸がいっぱいに成ったことは言うまでもありません。

このような出演をバネに会員も楽しく愉快に練習が出来る所以かと思っています。高度な技術習得にはまだ及びませんが月 2 回の練習日には明るい仲間たちが集い、現在 9 名の会員で内女性 3 名がおります。

ひと働きした後の人生ですから新しい自分発見の一步となるような気がします。健康のためにも一緒に楽しみませんか？びわ湖大津館でのマジックサークル教室を是非覗いて見て下さい。



外国人による日本語スピーチ大会を聴講して

堀口唯子（26期 生活・日吉）

2月11日立春を過ぎたとはいえ、まだ冬の季節風が吹きつける大津市のピアザ淡海でびわ湖日本語ネットワーク（BNN）が主催する日本語スピーチ大会が開催されました。大会では県内在住の9ヶ国15名の外国人の方が、日本での日常生活で感じていることや経験したことなど、自分の思いを日本語でスピーチされるというものです。

これまで県内各地で開催されていたようですが、11回目の今年は大津で開催されると聞き、この日を楽しみにしておりました。世界各地の言語の中で習得することが難しいと言われている日本語を、外国の方がどのように話されるのか、またどのような話題について語られるのか、大変興味がありました。

席に着きプログラムを広げ、まるで審査員になったような気持ちで発表を聞いていましたが、とにかく皆さんの日本語は大変お上手で、時にはユーモアを交えながら身体全体で感情を表現するなど、表情豊かに熱弁を振るわれている姿に感嘆しました。話される内容をメモしていましたがどなたも甲乙付けがたく、すべての方に1位を差し上げたいというのが本音でした。表彰式の講評の際、審査委員が同じことを言われまさにその通りと膝を打ったものです。

当日1位になった方は中国の若い女性でした。「人を愛する能力」と題し恋愛観や人を愛することの難しさなど、ユーモアを交えながら話されました。人を愛することは能力の一つであり急いで取り組むことはない、ましてや青春時代には他にもすることが山積みである、じっくりと腰を据えて老人になるまでお互いが感謝しあえるようなパートナーを探すことが大事である、私はそのような青春時代を送りたいと流ちょうな日本語で発表されました。日本と中国の文化の違いはあるにせよ、今の日本の若者達からはあまり聞かれなくなった意見であり、しっかりした考え方をされていることに感動しました。

人を愛するという事は簡単な事ではありません。難しい事だと私も思います。男女が寄り添って生きていくためにはいろいろな事を考えながら過ごさなくてはならないでしょう。ましてや結婚となると少し古い考えかもしれませんが、余計に慎重にならないといけないはずです。最近では深く考えないまま交際をして結婚、その後意見が合わずにすぐ離婚してしまうという事が良くあるそうですが、そもそも人を愛することとはどうあるべきなのか。彼女が言うところの能力であり、それは訓練して得るものなのでしょう。

優勝した女性の投げかけたテーマは、日本人が少し忘れかけていた「人を愛する気持ち」をしっかりと思い出させてくれました。その他にも熱いテーマで盛り上がり、会場内は真冬にもかかわらず熱気あふれるスピーチ大会となり、日本人も頑張らなくては！という気持ちで会場を後にしました。

戦後七十年に思う

山元 すなを（19 期 生活・瀬田）

自然の恵みをうけ生きている自分、受け難い人生に生を享けたことへ感謝し、93 才の年月をおくらせて頂いておりますが、あの戦争の辛酸を乗り越えて来たのです。父は息子の武運長久を願い毎日、神社に日参なされたあの姿、私は兄と弟の陰膳を作り無事を祈りましたが、武運拙く白木の箱の人となり、兄はサイパンで位牌となり、弟はビルマより戦友のお陰できれいに焼かれた真白な右親指が悲しい帰還を致しました。分家の嫁の約束で嫁いだ私は二人の戦死されたあとをつぎ、両親と姉妹四人とが泣きながら暮したあの頃のつらかった事を思うと若かったならこそ耐えられたのだと思います。社会貢献と自分の学習にとよくやったと自分をほめているのです。昭和 40 年の国勢調査をはじめ民生委員・福祉委員とあらゆるつとめをやってきました。感謝状はなん枚も頂きましたが表彰状がないのを残念に思っております。

貧困はつらいそれが故にボランティア足えず最後まで御奉仕が出来なかったのです。波乱万丈の一代が達者であったならこそ耐えて来たのです。昨年 6 月 13 日突然、NHKテレビの大阪と東京のディレクターが三人こられました。16 日又大阪より二人、19 日は六人がこられ、戦争の話や我家の兄弟の戦死のことなど語りました。このようなことで元気であればこそ役にたてるので有難い事です。高齢者が多く残っておりますが、辛い悲しい事を経験した者でないと伝えられない、命ある限り二度としてはならない戦争と残された者の苦しみ悲しみを永久に語りたい。国の為とは言いながら自分の子孫を残す事も出来ずに、神となられた御勇士に生きて帰還して欲しかった、この現世に。

桜の花は春の嵐に散っても年が明ければ又自然の風物のなかに蘇り美しい花を咲かせますが、祖国の繁栄を願い乍ら戦死なされたご勇士は、再びこの現世には帰ってこられません。悲しい事で御座居ます。私の友も 17 年 1 月 10 日現役入隊致しました。「激しい戦争に征くのだから生還出来ないだろう、もしも戦死をしたならば線香の一本も供えておくれ、そして月夜の綺麗な星を見て思いだしてくれ」と言い残し、17 年 11 月 5 日門司を出帆致しました。レイティ島のタガミ高地で戦死したのです。

姉の夫も家族十二人、妻我子二人、弟妹そして母を残し戦死したのです。義兄弟でさえもこれ程悲しいのに血を分けた親兄弟妻子はどれ程悲しく思われたでしょう。姉の一人の子は腹の中におり、父知らずに育ちました。

あの当時は出征なされる方々の後を頼むの挨拶に聞き入る者は泣きました。武運拙く戦死なされた方がたは、泣くに泣かれぬ悲しさにまだ見ぬ幼子を如何程いとおしく思われた事でしょう。書けば書く程、泉のようにわいて参ります。泣きながら書きました。もう少し早く降伏してほしかった。そうすれば多くの若者が生還出来たのに、くやしくて悲しくて胸がつまってきます。この犠牲のあった事を後世に伝えたい。戦争・戦死、昭和の激動は 70 年たっても遺家族は涙と共に残ります。永遠に祈り永久長く称えます。

年金世界は日本の縮図

小野 英明 (31 期 スポレク・皇子山)

私は、現役を定年退職後、引退するにはまだ早いと考え、社会保険庁大津事務所の国民年金推進員として1年6カ月の間勤務した。時勢は5,000万件の年金未納問題で国民の年金不信が頂点に達していた頃であった。

国民年金納付率は概ね60%前後を推移している。大津駅から南郷まで3,000軒ほど家庭訪問し、督促の談判をする。私にとっては毎日が楽しく、それまでの人間観さえ変えるほどの印象深い生きた勉強の日々であった。

日本社会の3分の1は、貧困と病気が蔓延していることを知った。人間として極めて高潔で尊敬に値する集団が約10%存在しており、その逆の層も10%程いて正規分布していることが興味深かった。大多数は日々を一生懸命に生きる良き市民層であった。男女差は全くないように思われた。職業、所得、年齢、男女によってこの比率が変わることはなかった。収入の多寡がいかに関生活に影響を与えるかということに身にしみて感じた。資産生活者を除き、収入は職業に左右され、非正規労働者は苦勞されているようであった。

長期の計画で生活をしている層と、目先の利害得失に振り回されている人の差は歴然であった。TVのバラエティー番組の当時の風潮の過激報道そのままに、少子高齢化で年金制度は崩壊するので、年金を納付するのは損であると本気で信じ切っている人も少なからず存在していた。事案を直ちに処理する層と放置する層がいて、年金通知書を読みもしない集団も少なからずいた。国家は年金未納者には給付する義務が無いので、未納者が多かろうが少なかろうが統計的には収支勘定が成立するように制度を構築している。

面白いことに、面談者ごとに年齢を予想することを500人程繰り返し検証した結果ピタリと当たったようになった。

昨今、125万件の個人情報漏洩し国家的問題になっている。職員の方が「マイナンバー制度が無い限り全員捕捉は無理なんですよ」とぼやいていたのが印象的であった。職員は苦勞されていることと思う。

(外野の声：小野さんは国家公務員だったからさぞかし年金が多いのでしょうかね。吾輩応えて曰く：仕事もしていないのに偶数月に必ず入金されるので通帳がすぐに満杯になり困っているんだよ、と言いたところだが、私は別名「平成男おしん」と呼ばれているのを承知かい？さあ、今日も半額商品を求めて頑張るぞ。年金生活者は男も女もまとめてつらいよ。再び外野の声：散髪代を出せなくてそれで長髪なのね。納得。「ワッハッハ。文句アッカ！！」

レイカディア大学 38 期生募集

★学科別募集定員(草津校)

園芸学科(50名)、陶芸学科(25名)、びわこ環境学科(25名)、
地域文化学科(25名)、健康づくり学科(20名) 合計145名

★修業年限：2年間(平成27年10月～平成29年9月)

★授業料：各学科とも前期25,000円、後期25,000円

★入学願書受付期間：平成27年6月1日～7月24日

★問合せ：草津校・077-567-3901

* 皆さんのお知合いの方に声かけをお願いします

わが町の歴史(坂本地区)



石積みの門前町 坂本

貴堂 幸子(33 期 地域文化・日吉)

J R 湖西線・比叡山坂本駅から湖西道路の高架下を通り山手に歩きます。石の鳥居をくぐると右手に公人屋敷があります。江戸時代、延暦寺の僧侶でありながら妻帯と名字帯刀を認められた「公人（くにん）」と呼ばれる人達が住んでいた住居の一つで、代々「公人」を務めた、この旧岡本家のみが公人屋敷の旧状をとどめています。この先左手に京阪電車・坂本駅、駅前に日本の茶の発祥地といわれる日吉茶園があります。その間、緩い上り坂で約 10 分位です。



このあたりから石積みの町らしい景色になります。すぐ右手に比叡山の開祖・伝教大師最澄の生誕地とされる生源寺があり、境内には産湯の井戸や、信長の焼き討ちの際に村人があまりにも強くついたため釣鐘にひびがはいり、不思議な音色になったといわれる「生源寺の破れ（われ）鐘」があります（当時のものは J R 比叡山坂本駅前・石積の郷公園に）。

二つ目の石の鳥居をくぐると、日吉の馬場と呼ばれる日吉大社の参道で、両側に穴太衆積み石垣の里坊が並びます。この里坊も江戸時代、山上で長年厳しい修行をつんだ僧が晩年に麓に住居を構え、老後を悠々自適に生活することが許されていました。最盛期には 90 坊ほどあったといわれており、現在では 50 坊ほどが残っています。里坊庭園の共通した特徴は、庭園の周りを囲う穴太衆積みの石垣の美しさを活かしたり、石垣を土留めにして土を盛り築山にしたりしてうまく利用し、庭園の石は比叡山から出る豊富な山石や川石が、石組みなどの庭石に用いられている事です。また比叡山から流れ出る大宮川・藤の木川の恵まれた水と、山麓の地形から池や流れが造りやすかったといわれ、大きく三つのタイプに分かれます。池を中心とする庭は滋賀院門跡や芙蓉園（旧白毫院）など、傾斜地を巧みに利用した流れの庭は旧竹林院や下流の律院などで、枯山水や平庭で琵琶湖の眺めの良い庭の慈光院などがあります。



坂本の石積みの特徴である「穴太衆積み」は坂本の南、穴太地区一帯に古来より居住し、延暦寺の土木営繕的な御用を勤めていた穴太衆の技術によるといわれ、加工しない自然のままの石をそのまま積む「野面（のづら）積み」がほとんどですが、この素晴らしい技術は現在一社のみに引き継がれています。滋賀院の石垣は規模も大きく堂々たる構えです。

ようやく朱色の鳥居の日吉大社です。全国 3,800 余りの山王さんの総本宮で、国宝の東西両本宮や 17 の重要文化財の建物が約 40 万 m²の林の中に建っており、秋は 2,500 本のもみじに映え見事です。湖国三大祭りの山王祭は 4 月 12～15 日で勇壮な神輿祭りです。鳥居の左手の本坂を登れば天台宗総本山の比叡山延暦寺東塔へ約 1 時間半、坂本ケーブルを利用すると 11 分で山上へ行けます。

日吉大社東本宮右横の「山の辺の道」を歩くと、天台真盛宗総本山の西教寺に着きます。ここは聖徳太子の創建で、天智天皇から寺号を賜ったとされ、400 余りの末寺を持つ総本山です。明智光秀が檀家となり復興に力を注いだので、明智一族の墓があります。歩けばそこここに歴史的なものがいっぱいの楽しめる町です。

ぞ

俳句

鵜飼敏彦 二七期 文芸

刎頸の朋の消息柄一葉

天心も湖心も透ける良夜かな

羅(うすもの)の女将すらりと風を着て

水郷の田舟淦(あか)汲む涅槃西風

赤壁の長江くだる卯浪かな

柳が崎湖畔公園吟行会 二九期 文芸

瀬田 大坪石山

バラ燃ゆる嵐の前の琵琶湖半

比叡 岡田一也

白波の湖かいま見え薔薇の園

石山 久保貞那

紅薔薇のバ—ゴラ飾る湖畔かな

瀬田 勝田幸川

バラの名に嗚呼青春のスター達

川柳

詠題 「びっくり」・「花」

講師 村上幸一

びっくりがゆっくり溶けて許してる

届いたよびっくり箱のヤマト便

花びらと一緒に舞って喜寿となる

通学路くるくる廻る傘の花

増田泰男 二三期 園芸

びっくりした顔を見せずにほくそ笑む

道端の無名の花の余裕かな

梅景宏 二一期 生活

お互いにびっくりしてる円窓会

明日から来なくていいと花束を

浜口幾子 市民会員

びっくりのエビで鯛釣る独り言

雨傘のひとひらの花もちかえる

芝原操 市民会員

びっくりさせたい人も今はなく

花道を新婦と歩くあほらしさ

[会員動向]

会員数 大津支部会員数 (6月15日現在) 236名

訃報 日吉地区の中川 文弥様が12月20日に逝去されました。

大正8年12月19日生まれで満96歳でした。

日吉地区の小林 郁朗様が12月に逝去されました。

昭和3年10月14日生まれで満87歳でした。

石山南郷地区の池村 貞雄様が6月に逝去されました。

昭和7年11月21日生まれで満82歳でした。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

大津支部事務局からのお知らせ

7月の執行役員会及び役員会の開催はありません。

8月 5日(水) 9時30分～ 執行役員会 生涯学習センター (以後、会場が変更されています)

8月 27日(木) 9時30分～ 役員会 生涯学習センター

9月 8日(火) 9時30分～ 執行役員会 生涯学習センター

9月 25日(金) 9時30分～ 役員会 生涯学習センター

広報部からのお知らせ

機関誌「かけはし」は年4回発行しており、次回は平成27年9月下旬の発行の予定です。次号は50号の記念号となりますので会員投稿を掲載します。原稿締め切りは8月29日厳守で投稿の要領は以下の通りです。

投稿は「レイ大を卒業して」「最近思うこと」等をテーマに、100文字以内で投稿をお願いします。テーマの下部に、氏名(期生、学科・地区名)をご記入下さい。

《原稿送付先》 自筆・ワープロ打ち原稿は郵送またはFAXで

〒520-0052 大津市朝日が丘1丁目15番15号

大塚 庸行 宛 TEL・FAX 077-525-7338

PCメールは 佐瀬 章男 宛 sase@opal.plala.or.jp

西澤 勝 宛 benten-nishi@ares.eonet.ne.jp

[編集後記]

今回広報部会に新しく2名のメンバーに参加して頂いて本年度はスタートいたします。今回の個人投稿で最高年齢者層の一人である山元様からも投稿頂きました。皆様方の積極的な投稿をお願いします。これから盛夏を迎えます。5月は早や夏が来たのかと思える程、日本各地で真夏日を経験しました。食中毒・日射病・熱中症にかからないよう万全の体調管理に努めましょう。

編集委員

西澤 勝 (唐崎) 渡邊 愛子 (日吉) 大塚 庸行 (打出) 住若 富子 (打出)

松岡 克実 (北大路) 安藤 気沙代 (田上) 脇田 進 (石山南郷) 河嶋 文雄 (石山南郷)

佐瀬 章男 (瀬田北) 安藤 孝子 (瀬田一里山) 中村 健一郎 (瀬田月輪)

レイカディア大学同窓会 大津支部会報 49号(平成27年6月30日発行)

発行責任者 大津支部長 佐瀬 章男

編集責任者 広報部会長 大塚 庸行